

産税の評価替えへの対応。また長野県地方税滞納整理機構負担金は337万円。

**問** 地方税滞納整理機構への移管状況は。

**答** 23年度は20件を移管。24年度も20件を予定しています。移管の予定通知は、機構から移管件数の5倍から10倍出すように要請されていて、昨年は50件、今回は113件です。徴収額は1月末で3千万円を超えています。

**問** 外国人が所有する建物が増えているが、固定資産税の徴収状況は。

**答** 徴収率は低下している。現年分では約60%で一般と同程度。滞納額は300万円弱。

### 住民福祉課

乗合タクシー運行事業に1337万6千円。子どものための手当は制度改正により1億5100万円を改正前と比較して2600万円の減。介護保険、国民健康保険及び後期高齢者医療への繰出は総額2700万円の増。心身障害



完成が待たれるB&Gプール 4月25日

者福祉事業は1300万円増。保健衛生費は3900万円の減。

**問** 乗合タクシー運行事業の状況は。

**答** 23年度までは地域公共交通会議が補助金を受け、白馬村が運行受託して実施していたが、補助金がなく

なったため村が独自に実施します。当面運行形態は変わらないが、今後についてはアンケート等でデータを集め、検討します。

**問** 雪害救助員派遣事業の状況は。

**答** 賃金134万4千円を計上。村は時給140

0円の支払。県からは1日1万1千円の2分の1で、計66万円の補助があります。

**問** 保健福祉事業相談員の開所日数と資格は。

**答** 小学校、中学校、保育園、幼稚園はそれぞれ週1回、子育て支援ルームは月1回開いていて、相談員は教員経験がある方をお願いし、一般の方が対象のときは、ふれあいセンターで月1回相談日を設けています。

### 観光農政課

奈良井地区の有効利用のための用地取得費が3000万円。小水力発電は県営事業として施工され、本年度は設計等を行うため県営事業負担金が1000万円。村内経済活性化策として住宅リフォーム補助事業に1500万円。現年度に予算計上はないが、債務負担行為として白馬尻荘基礎撤去と登山道整備、白馬岳頂上宿舍ほかの改修を長野県観光協会事業として実施する計画です。事業は24年度に県観光協会が行ない、白馬村は

その事業費について平成25年度から9年間支出します。

### 【観光局負担金について】

観光局負担金は7800万円、算出根拠として観光局人件費相当分2959万円、分担金相当額(会費見込み額)3200万円、その他総務管理費等で1316万円、特枠分として325万円です。

**問** 奈良井有効利用整備事業の内容は。

**答** 用地取得の単価は未定ですが半分を想定した予算を計上し、単価決定後に予算の範囲内で買収します。25年度は残りを買収の予定です。

**問** 平川地区小水力発電事業の内容と事業費は。

**答** 再生可能エネルギーの固定価格買い取り制度を利用。長野県の土地改良施設エネルギー活用モデル事業に採択され、国庫補助50%、県費補助35%、地元負担金15%で平成24年度から26年度の事業。基本的には売電事業です。